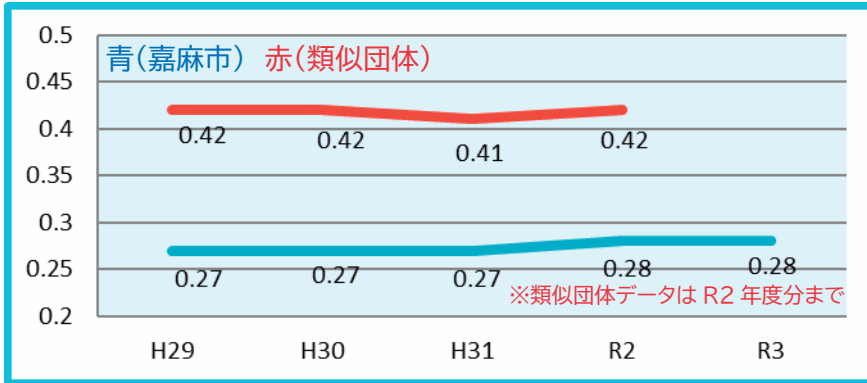


嘉麻市の主な財源指標 (一部抜粋)

◆財政力指数

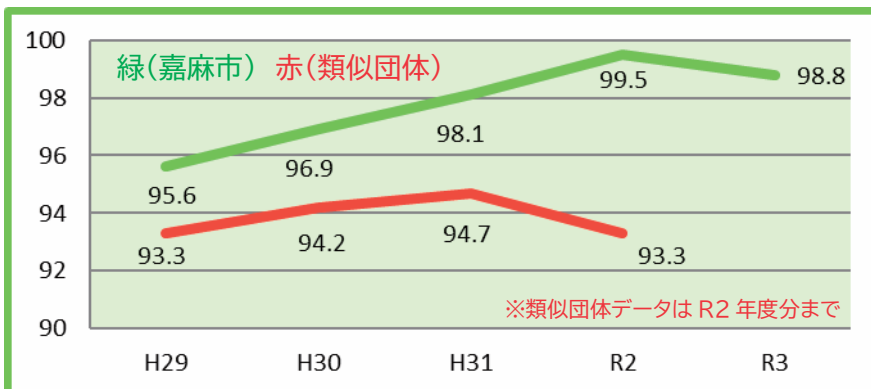
この指数が高ければ高いほど、自主財源の割合が高く、財政的に豊かということになります。なお、財政力指数が1未満の場合、普通交付税が交付されます。



※類似団体とは、国勢調査をもとにした人口と産業構造（産業別就業人口の比率）によって市町村を分類し、同じ分類となった全国の市町村を指す。

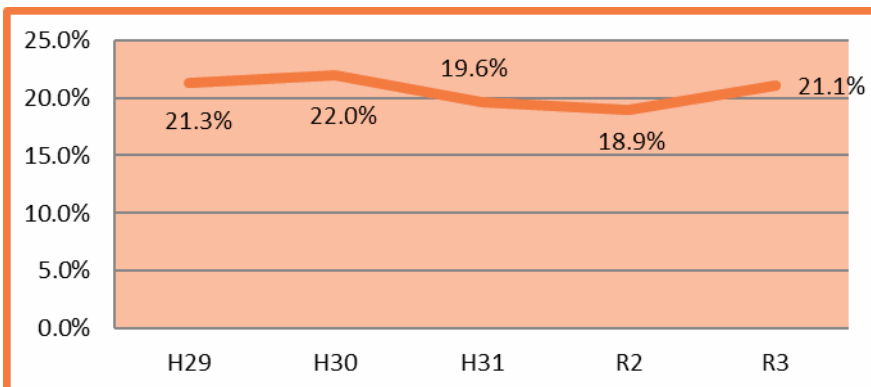
◆経常収支比率

人件費、扶助費、公債費などの経常的な支出が、市税や普通交付税などの経常的な収入に占める割合です。この比率が高いほど財政の柔軟性がないことになります。



◆自主財源比率

歳入全体に占める自主財源の割合です。自主財源は、地方公共団体が自らの機能に基づいて、自主的に収入できる財源であり、自主財源の割合が大きいほど、その団体の財政運営の自主性と安定性が確保できることになります。



令和3年度 決算6会計を 認定



全 6 会 計 の 決 算 額

		歳 入	歳 出	差引額
一般会計		282億9,713万円	274億3,704万円	8億6,009万円
国民健康保険事業特別会計		48億5,204万円	51億5,926万円	△3億722万円
後期高齢者医療特別会計		6億2,668万円	6億1,727万円	941万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計		4,027万円	3,557万円	470万円
介護保険事業 特別会計	保険事業勘定	53億6,205万円	51億9,823万円	1億6,382万円
	サービス事業勘定	6,063万円	6,063万円	0円
水道事業会計	収益的収支	6億8,991万円	6億8,213万円	778万円
	資本的収支	4億7,488万円	8億3,902万円	△3億6,414万円

※千円以下切り捨て

一 般 会 計 の 内 訳

